

福島の除染活動状況をお伝えします。

葛尾村

再会を喜び村の絆を再確認。 一日も早い復興へ誓い新たに。



婦人会の皆様と特製ちゃんこを振る舞う貴闘力さん(右)と初代タイガーマスク佐山聡さん(中央)。



「みんなに再会できてよかった」 と喜ぶ渡辺政廣さん、千尋さん (左)、さくらちゃん(右)親子。



「村の絆を守るために、村民全員 が参加できるイベントを継続して 開催したい」と意欲をみせる教育 委員会教育次長・松本弘さん。

9月7日、葛尾村が主催した「公民館まつり2014 &村民のつどい」が葛尾小中学校三春校で開催されまし た。

会場では村民の皆様による大正琴やトークショー、コ ンサートなどのステージが行われ、同村教育委員会の松 本弘教育次長は「村民が一堂に会することができる貴重 なイベントです。今後も継続して開催していきたい」と 意欲をみせていました。家族でイベントに訪れた渡辺政 廣さんは「久しぶりに再会できた人も多く、本当によ かった」と話しました。

葛尾村は今年7月末に宅地及びその近隣の森林除染を 終了し、現在、1,500人体制で農地の除染を進めて います。松本允秀村長は、「皆さんが安心して生活でき る環境を整備し、村への早期帰還を目指します」と開会 式であいさつし、復興への強い思いを伝えました。

イベントには、東北各地で復興支援のボランティア活 動に取り組んでいる元関脇の貴闘力さんと初代タイガー マスクの佐山聡さんが参加し、同村婦人会の方々と一緒 に特製ちゃんこを作り、来場された村民の皆様に無料で

振る舞っていました。婦人会の松本民子会長は「皆さん が美味しそうにちゃんこを食べる様子を見ることができ てうれしい。貴闘力さんのアドバイスを受けて作った ちゃんこは、特別の味でした」と語っていました。

この日は朝から降っていた雨が正午にはあがり、イベ ントのプログラムも盛況のうちに無事に終了しました。 村民の皆様は、再会を喜び合い、一日も早い村の復興を 誓いました。

貴闘力さんは、今年7月に同村の除染現場を視察して おり、この日は村の除染作業に取り組んでいる、かつら お復興事業協同組合参事の松崎正一さんを激励しました。 阪神大震災の被災者でもある貴闘力さんは「復興を加速 させるためには除染は欠かせません。頑張ってくださ い」と力強く励ましました。松崎さんは「苦労もありま すが、故郷に戻ることを信じて今後も除染に取り組み、 前に進んでいきたいと思います」と力強く語っていまし

国は、今後も各自治体と協力し復興に向けた地域の取 組を後押ししていきます。